

News Release



各報道機関文教担当記者 殿

相互の一層の発展を目指し 白山市と包括連携協定を締結

日頃から、本学の教育研究活動に係る報道等にご協力いただきありがとうございます。
このたび、金沢大学は、白山市との包括連携協定を締結することになりました。この協定締結により、白山市をフィールドにした教育や地域資源の薬草、ジオパーク、再生可能エネルギーなどの活用を通じた研究事業を推進し、これまで以上に地域の課題解決や地域社会の更なる活性化に貢献してまいります。

また、協定締結後初の取り組みとして、研究報告会および記念講演会を行います。

つきましては、下記のとおり、包括連携協定締結式ならびに研究報告会および記念講演会を執り行いますので、事前及び当日の取材・報道をお願いいたします。

記

【包括連携協定締結式】

日 時 : 平成27年10月17日(土) 11:00～11:45

場 所 : 金沢大学 自然科学系図書館G1階 特別会議室

出席者 : 金沢大学

山崎光悦 学長

福森義宏 理事(社会貢献担当)・副学長 他

白山市

山田憲昭 市長 他

※詳細は【別紙1】参照

【研究報告会および記念講演会】

日 時 : 平成27年10月17日(土) 12:45～17:25

場 所 : 金沢大学 自然科学大講義棟 レクチャーホール

※詳細は【別紙2】参照

※本報告会等は10/16～18に開催する「第16回加賀・能登の薬草シンポジウム」におけるプログラムの一つとして行われます。

【本件照会先】

金沢大学総務部地域連携推進室長 竹田

TEL 076-264-5190

【担当】

金沢大学総務部広報室 寺口

TEL 076-264-5024

国立大学法人金沢大学と白山市との

包括連携協定締結式

日時：平成27年10月17日（土） 11：00～

場所：金沢大学 自然科学系図書館G1階 特別会議室

式 次 第

1. 開式の辞
2. 出席者紹介
3. 趣旨説明
4. 包括連携協定書署名
5. 写真撮影
6. 締結者挨拶

金沢大学長 山崎光悦

白山市長 山田憲昭

7. 報道機関向け質疑応答
8. 閉式の辞

第16回 加賀・能登の薬草シンポジウム



主催: 金沢大学地域連携推進センター、金沢大学医薬保健学域薬学類・創薬科学類附属薬用植物園
共催: 白山市、日本漢方生薬ソムリエ協会

【別紙2】

開催日: 平成27年10月16日(金)～18日(日)

前日

10月16日(金)

14:00～16:00

薬学生のためのウェットラボ「薬用植物・生薬の鏡検実習」

『薬用植物・生薬の鏡検実習』講師
薬学生限定; 定員有

酒井英二(岐阜薬科大学)



トウキ

1日目

10月17日(土)

9:00～11:00

金沢大学角間キャンパス薬学類・創薬科学類附属薬用植物園見学会

自由見学。参加費200円(冊子、保険料)
ガイドツアー1回目: 9:15～、2回目: 10:15～

12:45～17:30

研究報告会及び特別講演

会場: 金沢大学角間キャンパス 自然科学大講義棟 レクチャーホール
参加費: 200円(冊子、保険料; 午前参加の方は無料)

12:45 ●開会式

12:55 ●研究活動報告会1(90分) ※1

コーディネーター 佐々木陽平(金沢大学)

『白山市との連携推進について』
『白山市の取り組み』
『加賀市の取り組み』
『金沢市の取り組み』
『ジオウの栽培について』
『トウキの品質について』

横山壽一(金沢大学地域連携推進センター長)
尾田弘好(白山プロジェクト; 株式会社白峰産業)
西山義春(加賀市三谷地区地域活性化協議会)
河崎仁志(NPO法人角間里山みらい)
有賀友香(金沢大学薬学系)
上野睦美(金沢大学薬学系)

14:40 ●研究活動報告会2(90分) ※2

コーディネーター 御影雅幸(東京農業大学)

『麻黄の国内生産について』
『マオウの増殖法について』
『アルカロイド含量について』
『マオウの中国調査』
『マオウの栽培条件の検討』

御影雅幸(東京農業大学)
野村行宏(東洋医学資源生薬研究財団)
松本昌士(クラシエ製薬株式会社)
倪 斯然(東京農業大学)
安藤広和(金沢大学薬学系)

16:25 ●特別講演会

『ネパールの薬用植物』

高野昭人(昭和薬科大学)

17:25 ●閉会式

報告会には以下の委託研究の内容を含んでいます。

※1 農林水産業・食品産業科学技術研究推進事業 実用技術開発ステージ「地域振興に資する薬草栽培事業の技術開発(課題番号26080C)」(平成26～28年度)

※2 AMED(旧厚生労働科学研究費)補助金(創薬基盤推進研究事業)「能登半島における国産麻黄生産拠点の構築」(平成25～27年度)



マオウ



ジオウ

2日目

10月18日(日)

9:00～14:00

野外薬草観察会(石川県白山市神子清水町) 定員: 54名 (※要申込み)

集合場所: 金沢大学薬用植物園前(8:00)、又は白山市内(8:30)

参加費(昼食込み): 2,000円 持ち物: 飲み物、雨具、動きやすい服装

観察会講師(順不同): 御影雅幸(東京農大)、磯田進(昭和大)、高野昭人(昭和薬科大学)、月岡淳子(京都薬大)、川原信夫(医薬基盤・健康・栄養研)、安食菜穂子(医薬基盤・健康・栄養研)、渥美聡孝(九州保健福祉大)、田村隆幸(富山県薬用植物栽培指導セ)、高尾泰昌(富山大)、村上芳哉(富山大)、安藤広和(金沢大)

☆全日程、平服でお越し下さい; 薬剤師の方は日本薬剤師会の研修シールが規定に基づき発行されます

【お申し込み】裏面の記入欄に記載の上、ファックスでお申し込みください(期限: 10月8日)

【お問い合わせ】〒920-1192 金沢市角間町金沢大学医薬保健研究域薬学系分子生薬学研究室

TEL&FAX 076-234-4491, sasaki@p.kanazawa-u.ac.jp(佐々木陽平)、ando@p.kanazawa-u.ac.jp(安藤広和)

本シンポジウムは

文部科学省「地(知)の拠点整備事業(大学COC事業)」

金沢大学COC事業「地域の感性を備えた人材を育て社会を繋ぐ『地(知)』の拠点」の支援を受けています。



文部科学省

地(知)の拠点

金沢大学角間キャンパスマップ

【会場案内】

北地区

中地区

南地区

研究報告会および
記念講演会 会場

協定締結式 会場

【広域地図】

角間
キャンパス

宝町・鶴間
キャンパス

